

2011年度決算説明資料

2012年4月27日

三菱重工業株式会社

I . 2011年度決算実績

・2011年度決算実績 サマリー	4
・2011年度決算実績 セグメント別	5
・税引前利益増減要因	6
・経常利益・特別損益	7
・2011年度決算実績 セグメント別	
〈船舶・海洋〉	8
〈原動機〉	9
〈機械・鉄構〉	10
〈航空・宇宙〉	11
〈汎用機・特殊車両〉	12
〈その他〉	13
・貸借対照表	14
・キャッシュ・フロー、有利子負債、 D/Eレシオ	15

II . 2012年度業績見通し

・2012年度業績見通し サマリー	17
・2012年度業績見通し セグメント別	18
【補足資料】	
・補足資料① (研究開発費、減価償却費・設備投資、 為替レート)	19
・補足資料② (人員、海外地域別売上高)	20
・補足資料③ (所在地別セグメント情報)	21

I . 2011年度決算実績

(単位:億円)

	'10年度	'11年度	増減
受注高	29,954	31,888	+1,933
売上高	29,037	28,209	△ 828
営業利益	1,012	1,119	+107
経常利益	681	861	+180
特別損益	△ 286	△ 163	+122
税金等調整前 当期純利益	394	698	+303
当期純利益	301	245	△ 55

受注高 ⇒対前年度 +1,933億円増加 (29,954億円 → 31,888億円)

大型商談を受注した原動機部門、船舶・海洋部門等、航空・宇宙部門を除く全ての部門で増加し、前年度を上回った。

売上高 ⇒対前年度 △828億円減少 (29,037億円 → 28,209億円)

汎用機・特殊車両部門や航空・宇宙部門等が増加したが、前年度の売上規模が大きかった機械・鉄構部門の減少等により前年度を下回った。

純利益 ⇒対前年度 △55億円減少 (301億円 → 245億円)

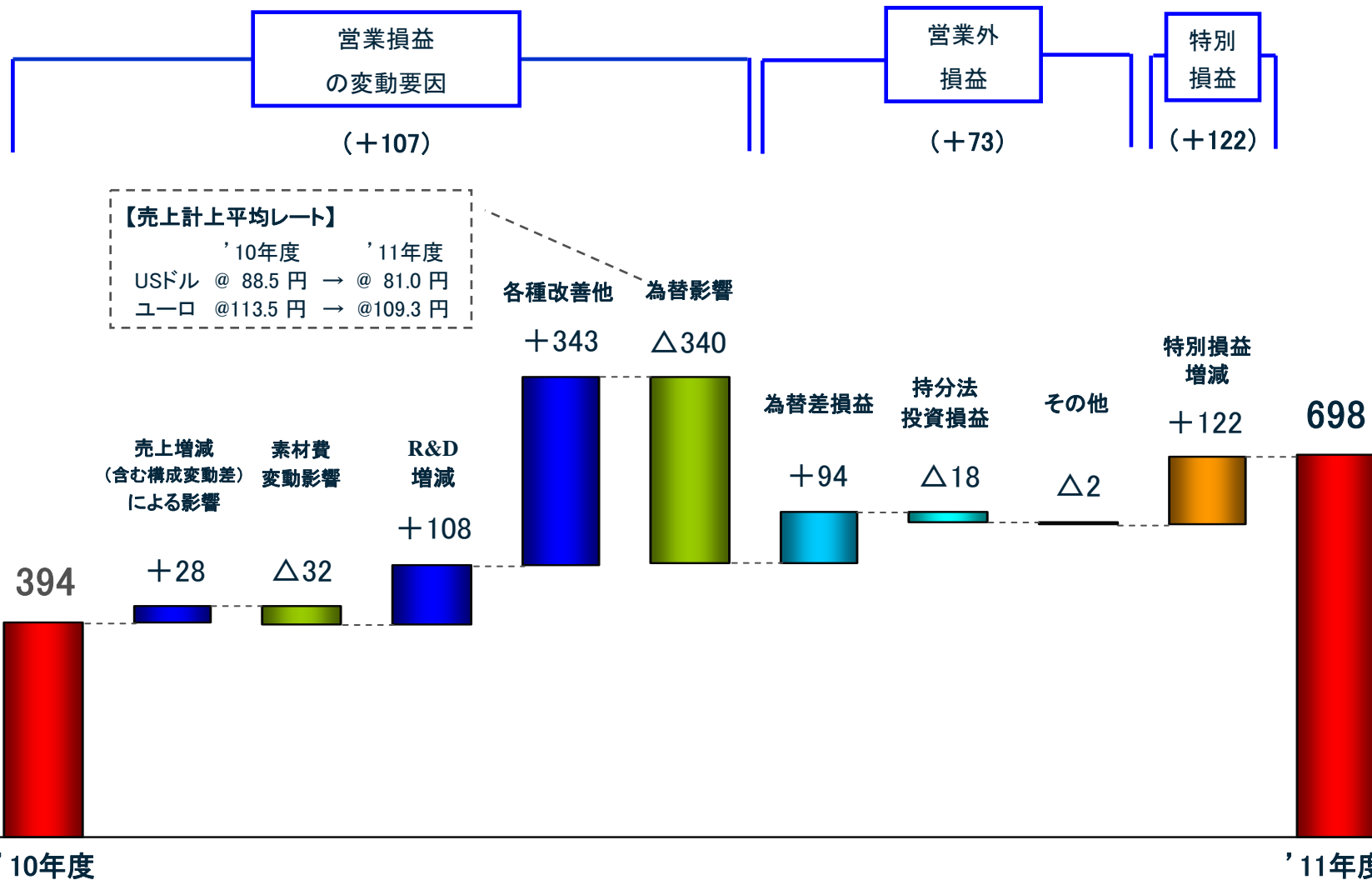
汎用機・特殊車両部門、原動機部門での採算改善や本社ビル売却による特別利益の計上が増益要因となったが、円高の進行や事業構造改善費用、法人税率引き下げに係る税制改正影響等が減益要因となり、前年度を下回った。

2011年度決算実績 セグメント別

(単位:億円)

	受 注			売 上			営業利益			
	'10年度	'11年度	増減	'10年度	'11年度	増減	'10年度	'11年度	増減	
船 舶 ・ 海 洋	1,732	2,620	+888	3,024	3,116	+92	18	△ 77	△ 95	
原 動 機	10,228	12,352	+2,123	9,969	9,553	△ 416	830	856	+26	
機 械 ・ 鉄 構	4,926	5,082	+155	5,575	4,288	△ 1,286	270	263	△ 7	
航 空 ・ 宇 宙	7,081	5,478	△ 1,603	4,722	4,959	+237	△ 34	△ 109	△ 75	
汎用機・特殊車両	3,441	3,860	+419	3,430	3,817	+386	△ 166	35	+202	
そ の 他	冷 熱	1,591	1,605	+13	1,581	1,599	+18	△ 23	5	+28
	工 機	449	538	+89	375	511	+135	12	36	+23
	そ の 他	839	795	△ 43	870	833	△ 36	104	107	+3
消去または共通	△ 336	△ 445	△ 108	△ 512	△ 471	+41	-	-	-	
合 計	29,954	31,888	+1,933	29,037	28,209	△ 828	1,012	1,119	+107	

対前年度 +303億円増加（394億円 → 698億円）



経常利益（対前年度 +180億円(681億円→861億円)）

(単位:億円)

		'10年度	'11年度	増減
営業利益		1,012	1,119	+107
営業外損益	為替差損益	△ 145	△ 50	+94
	金融収支	△ 149	△ 126	+23
	持分法投資損益	68	49	△ 18
	その他	△ 104	△ 130	△ 25
営業外損益		△ 331	△ 257	+73
経常利益		681	861	+180

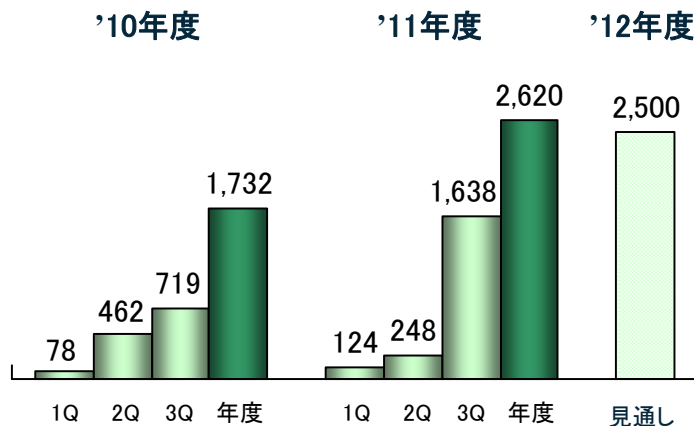
特別損益（対前年度 +122億円(△286億円→△163億円)）

(単位:億円)

		'10年度	'11年度	増減
特別利益	・固定資産売却益	108	283	+174
	・投資有価証券売却益	49	-	△ 49
特別利益		158	283	+125
特別損失	・事業構造改善費用	△ 226	△ 381	△ 154
	・東日本大震災による損失	△ 102	-	+102
	・投資有価証券評価損	△ 95	△ 24	+70
	・資産除去債務	△ 20	-	+20
	・PCB処理費用	-	△ 40	△ 40
特別損失		△ 444	△ 446	△ 2
特別損益		△ 286	△ 163	+122

(億円・各期の数値は累計)

受注



受注 : 対前年度 +888億円の増加

・厳しい受注環境が続かなか、客船やLNG船等の高付加価値船を中心に受注活動を展開した結果、大型客船2隻、新型LNG船4隻、海洋研究船1隻、潜水艦1隻等合計12隻を受注した。

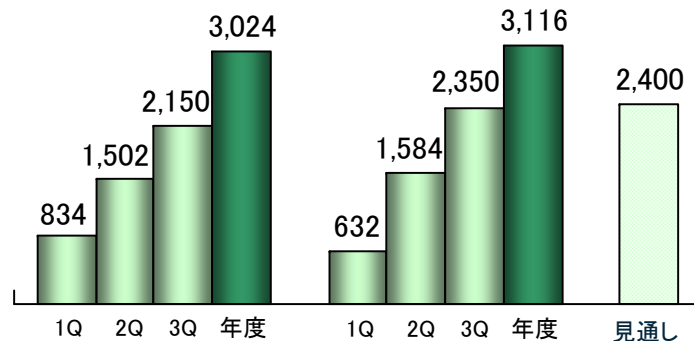
【受注隻数】

'10年度 : 17隻 (1Q:0隻、2Q:4隻、3Q:3隻、4Q:10隻)
'11年度 : 12隻 (1Q:0隻、2Q:2隻、3Q:4隻、4Q: 6隻)

【契約残隻数】 40隻

(LNG船5隻、フェリー5隻、自動車運搬船4隻、巡視船4隻、LPG船3隻、客船2隻 他)

売上



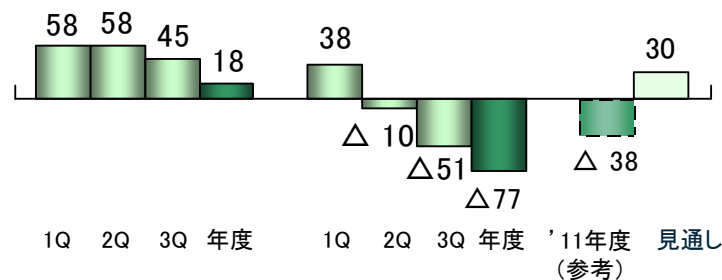
売上/損益 : 対前年度 +92億円/△95億円の増収減益

・当期は、自動車運搬船7隻、巡視船5隻、コンテナ船3隻、VLCC3隻、RORO船3隻、LPG船2隻、調査船1隻、護衛艦1隻の合計25隻を引渡した。

【引渡隻数】

'10年度 : 23隻 (1Q:8隻、2Q:6隻、3Q:3隻、4Q:6隻)
'11年度 : 25隻 (1Q:8隻、2Q:6隻、3Q:3隻、4Q:8隻)

営業損益



・損益は、円高の進行等により、前年度から悪化し、赤字となった。

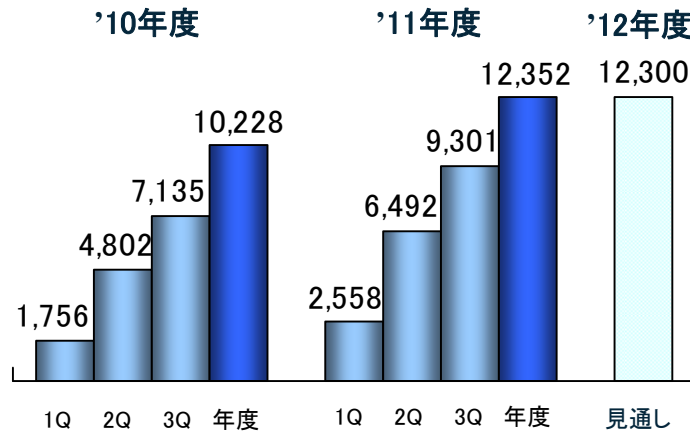
【営業損益の算定方法見直しについて】

2012年度からの営業損益の算定方法見直しに伴い、算定方法見直し後の2011年度営業損益を参考情報として表記する。算定方法見直しの詳細は、P.18参照。

2011年度決算実績 セグメント別 <原動機>

(億円・各期の数値は累計)

受注



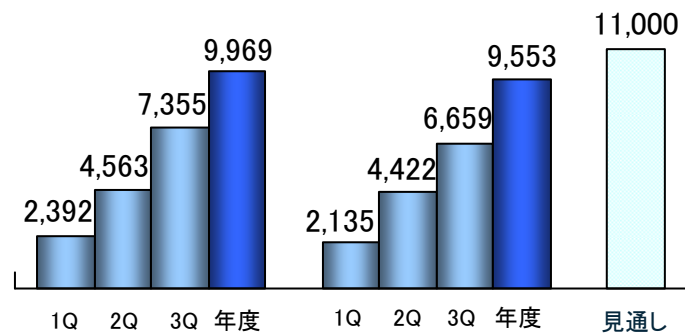
受注 : 対前年度 +2,123億円の増加

・台湾向け大型石炭発電プラントや韓国向け最新鋭GTCCの連続10台受注及び国内電力不足対応のGTCC受注等により、前年度を上回った。

【ガスタービン受注台数】

'10年度 : 18台 (アジア11台、国内6台、その他1台)
'11年度 : 26台 (アジア17台、国内6台、北米3台)

売上



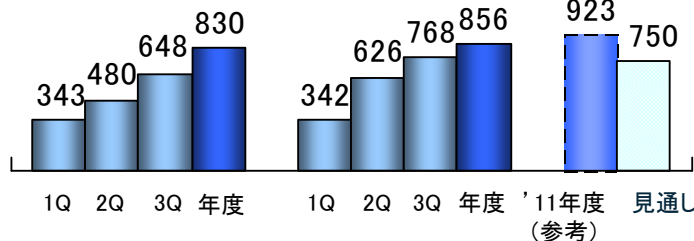
【ガスタービン契約残台数 (単独)】

'10年度末 : 51台
'11年度末 : 62台

売上/損益 : 対前年度 Δ 416億円/+26億円の減収増益

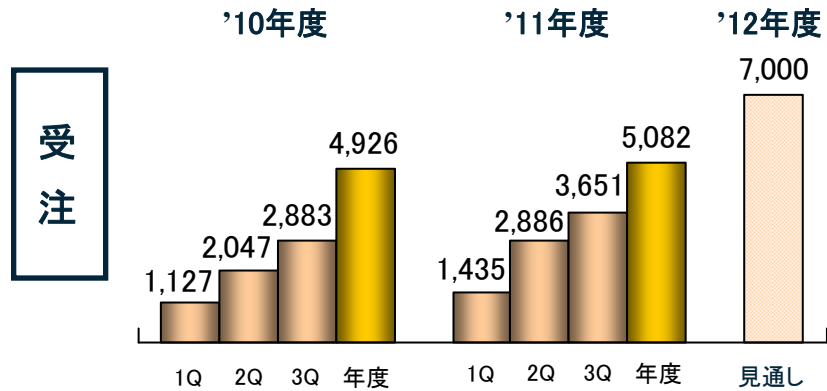
・売上は、風車等が減少したことにより、前年度を下回った。

営業損益



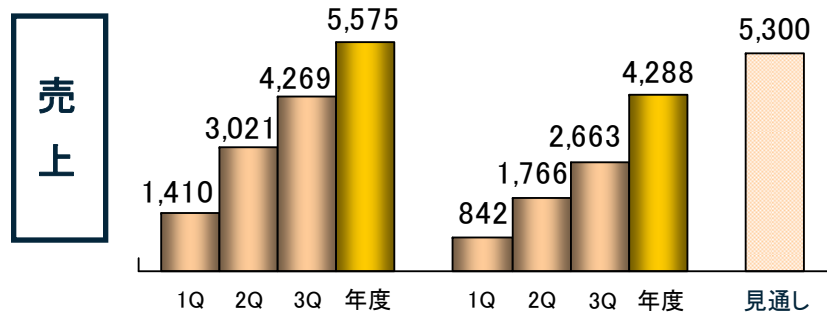
・損益は、円高が減益要因となったが、海外プラント工事の採算改善が進んだことなどにより、前年度を上回った。

(億円・各期の数値は累計)



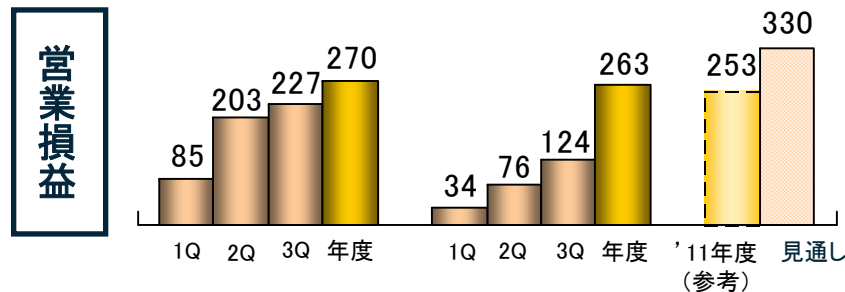
受注 : 対前年度 +155億円の増加

- ・マレーシア向け化学プラントや、インド、中国向け製鉄機械、洋上LNGプラント用コンプレッサ等を受注したことにより、前年度を上回った。



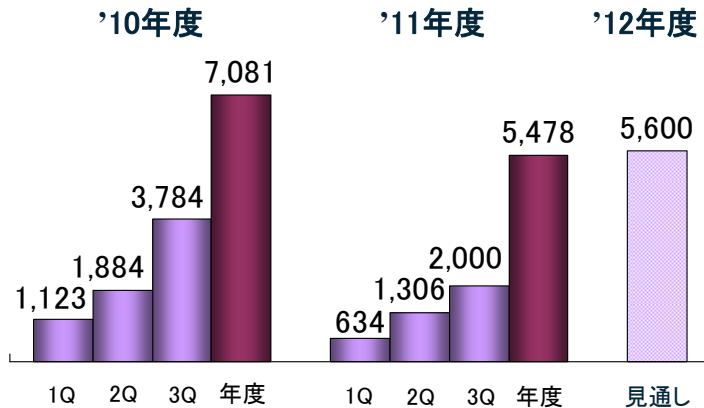
売上/損益 : 対前年度 Δ 1,286億円/ Δ 7億円の減収減益

- ・売上は、化学プラント、交通システム等が減少したことにより前年度を下回った。
- ・損益は、大幅な売上減少や円高の影響があったものの、印刷・紙工機械事業の再構築等により、前年度並みの損益となった。



(億円・各期の数値は累計)

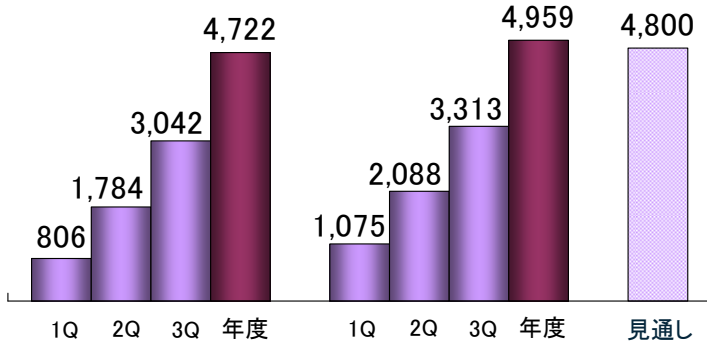
受注



受注 : 対前年度 Δ 1,603億円の減少

・前年度に民間航空機の大型受注案件があったことや、防衛関係の受注が減少したことにより、前年度を下回った。

売上



売上/損益 : 対前年度 +237億円/ Δ 75億円の増収減益

・売上は、防衛、民間機、宇宙関係ともに増加したことにより、前年度を上回った。

【B777 引渡機数】

'10年度: 63機 (1Q:16機、2Q:16機、3Q:14機、4Q:17機)

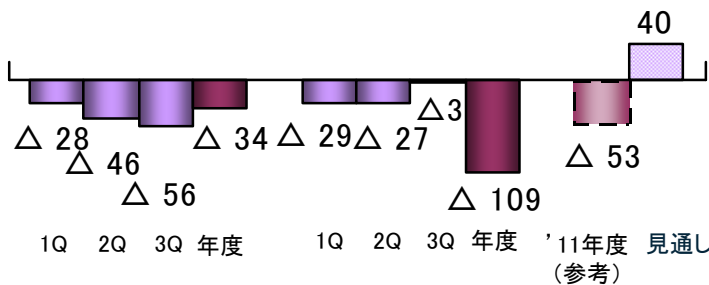
'11年度: 83機 (1Q:22機、2Q:19機、3Q:23機、4Q:19機)

【B787 引渡機数】

'10年度: 17機 (1Q:4機、2Q:4機、3Q:3機、4Q:6機)

'11年度: 27機 (1Q:7機、2Q:4機、3Q:7機、4Q:9機)

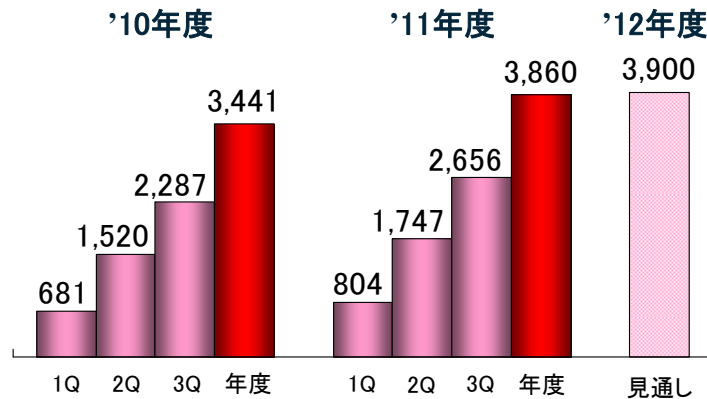
営業損益



・損益は、主として円高が減益要因となり、前年度から悪化した。

(億円・各期の数値は累計)

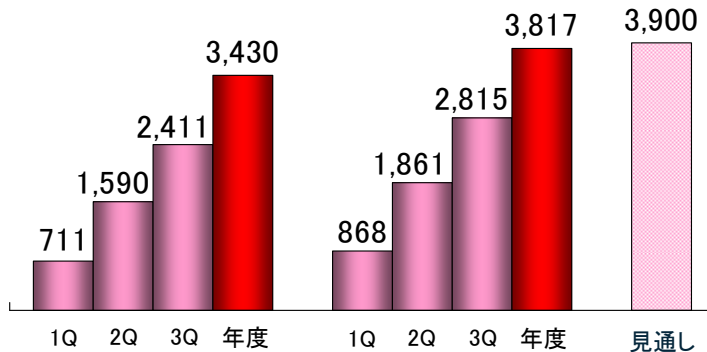
受注



受注/売上 : 対前年度+419億円/+386億円の増加

・アジア・北米向けフォークリフトや国内・アジア向け発電用エンジン、欧州・北米自動車メーカー向けターボチャージャの増加により、前年度を上回った。

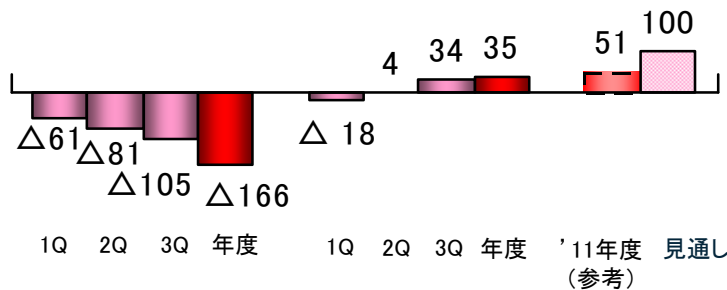
売上



損益 : 対前年度+202億円の増益

・円高の影響を受けたものの、売上増加による増益効果に加え、生産機種の新規採算改善活動の加速により、前年度から大きく改善し、黒字となった。

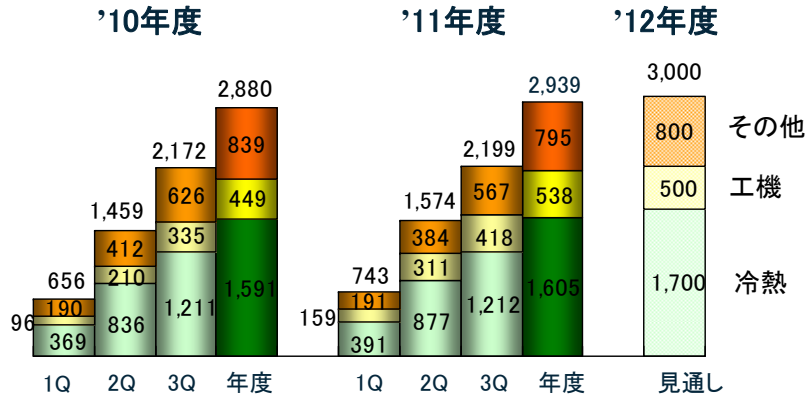
営業損益



2011年度決算実績 セグメント別 <その他>

(億円・各期の数値は累計)

受注



冷熱

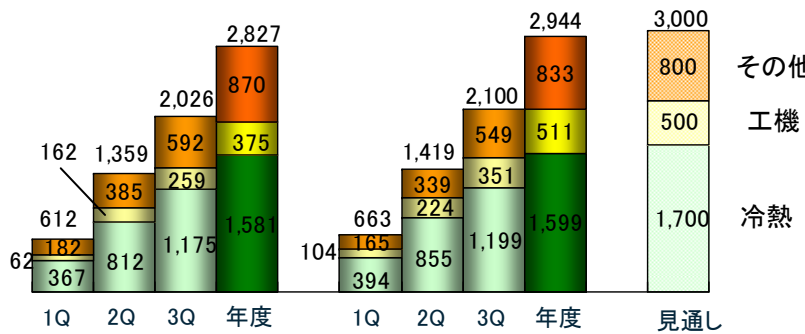
受注/売上 : 対前年度 +13億円 / +18億円
の増加

・欧州向けルームエアコンやパッケージエアコン等の増加により前年度を上回った。

損益 : 対前年度 +28億円の増益

・売上増加による増益効果等により、黒字となった。

売上



工機

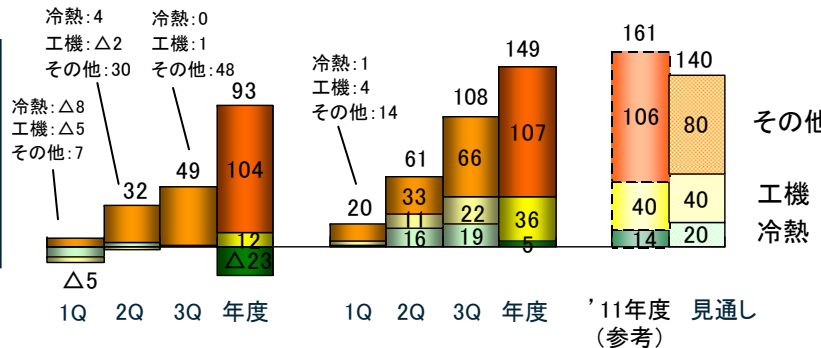
受注/売上 : 対前年度 +89億円 / +135億円
の増加

・国内の建機・自動車メーカーや需要が堅調なアジア向けに歯車機械等の受注が増加し、前年度を上回った。

損益 : 対前年度 +23億円の増益

・売上増加による増益効果等により、前年度を上回った。

営業損益



その他

・不動産・建設
・情報・通信サービス

(単位:億円)

	'10年度末 ('11.3.31)	'11年度末 ('12.3.31)	増減
資産の部			
売上債権	8,526	9,680	+1,154
たな卸資産	11,162	10,534	△627
その他流動資産	6,067	6,174	+107
流動資産計	25,756	26,390	+633
固定資産計	14,133	13,249	△884
資産合計	39,890	39,639	△250
負債の部			
買入債務	6,191	6,511	+319
前受金	3,302	3,992	+690
その他流動負債	5,846	6,643	+796
流動負債計	15,340	17,146	+1,806
固定負債計	11,422	9,429	△1,993
負債合計	26,763	26,576	△187
純資産の部			
株主資本	12,792	12,866	+73
評価・換算差額等	△171	△315	△143
その他(少数株主持分他)	506	512	+6
純資産合計	13,126	13,063	△63
負債及び純資産合計	39,890	39,639	△250

2011年度の概要

- ・営業キャッシュ・フローは、棚卸資産縮減の成果等により、+2,003億円となった。
- ・投資キャッシュ・フローは、本社ビル等の固定資産の売却による収入等により、前年度から支出が902億円減少し、△470億円となった。
- ・この結果、フリー・キャッシュ・フローは前年度から472億円減少し、+1,533億円となった。

キャッシュ・フロー

(単位:億円)

	'10年度	'11年度	増減
営業CF	3,378	2,003	△ 1,374
投資CF	△ 1,372	△ 470	+902
フリーCF	2,005	1,533	△ 472
財務CF	△ 1,697	△ 1,836	△ 138

有利子負債

(単位:億円)

	'10年度末 ('11.3.31)	'11年度末 ('12.3.31)	増減
有利子負債残高	13,256	11,571	△ 1,685

D/Eレシオ

	'10年度	'11年度	増減
D/Eレシオ*	1.01	0.89	△ 0.12

* D/Eレシオ : 有利子負債 ÷ 純資産

Ⅱ. 2012年度業績見通し

本資料に記載している業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したもので、リスクや不確実性を含んでおり、また、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。従いまして、この業績見通しのみを依拠して投資判断を下すことはお控え下さいますようお願いいたします。実際の業績は、様々な重要な要素により、この業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。実際の業績に影響を与える要素には、当社グループの事業領域をとりまく経済情勢、対ドルをはじめとする円の為替レート、日本の株式相場などが含まれます。

(単位:億円)

	'11年度 (実績)	'12年度 (見通し)
受 注 高	31,888	34,000
売 上 高	28,209	30,000
営 業 利 益	1,119	1,200
経 常 利 益	861	800
当 期 純 利 益	245	400

【未確定外貨】

59億ドル

7億ユーロ

【前提為替レート】

1ドル = ¥ 80

1ユーロ = ¥ 110

2012年度業績見通し セグメント別

(単位:億円)

	受注		売上		営業利益			
	'11年度実績	'12年度見通し	'11年度実績	'12年度見通し	'11年度実績	'11年度実績 (新算定ベース)	'12年度見通し	
船舶・海洋	2,620	2,500	3,116	2,400	△ 77	△ 38	30	
原動機	12,352	12,300	9,553	11,000	856	923	750	
機械・鉄構	5,082	7,000	4,288	5,300	263	253	330	
航空・宇宙	5,478	5,600	4,959	4,800	△ 109	△ 53	40	
汎用機・特殊車両	3,860	3,900	3,817	3,900	35	51	100	
その他	冷熱	1,605	1,700	1,599	1,700	5	14	20
	工機	538	500	511	500	36	40	40
	その他	795	800	833	800	107	106	80
その他	2,939	3,000	2,944	3,000	149	161	140	
消去または共通	△ 445	△ 300	△ 471	△ 400	-	△ 178	△ 190	
合計	31,888	34,000	28,209	30,000	1,119	1,119	1,200	

【営業損益の算定方法見直しについて】

新しい事業運営体制への移行に伴い、これまで各セグメントに全て配分していた全社基盤的な研究開発費や本社管理部門の費用の一部を、2012年度より各セグメントに配分しないこととする。

1. 研究開発費

(単位: 億円)

年度	'07年度		'08年度		'09年度		'10年度		'11年度		'12年度 見通し	
	(中間)	(年度)	(2Q)	(年度)	(2Q)	(年度)	(2Q)	(年度)	(2Q)	(年度)	(2Q)	(年度)
研究開発費	116.9	114.6	107.9	103.2	97.6	95.0	91.9	88.5	81.9	81.0		

2. 減価償却費・設備投資

(単位: 億円)

年度	'07年度		'08年度		'09年度		'10年度		'11年度		'12年度 見通し	
	(中間)	(年度)	(2Q)	(年度)	(2Q)	(年度)	(2Q)	(年度)	(2Q)	(年度)	(2Q)	(年度)
減価償却費	116.9	114.6	107.9	103.2	97.6	95.0	91.9	88.5	81.9	81.0		
設備投資	115.4	100.2	103.6	98.2	90.2	93.0	83.8	83.2	76.7	82.2		

3. 為替レート

(¥/US\$)

年度	'07年度		'08年度		'09年度		'10年度		'11年度	
	(中間)	(年度)	(2Q)	(年度)	(2Q)	(年度)	(2Q)	(年度)	(2Q)	(年度)
売上計上平均レート	116.9	114.6	107.9	103.2	97.6	95.0	91.9	88.5	81.9	81.0
(参考) 期末日レート	115.4	100.2	103.6	98.2	90.2	93.0	83.8	83.2	76.7	82.2

4. 人員

(単位:人)

年度	'07年度	'08年度	'09年度	'10年度	'11年度
(連結) 船舶・海洋	5,196	5,035	4,969	4,767	3,980
原動機	15,978	17,296	18,633	19,412	18,754
機械・鉄構	11,490	11,177	10,855	10,324	8,914
航空・宇宙	8,724	9,231	9,679	9,942	9,364
汎用機・特殊車両	7,442	8,519	7,780	9,000	9,052
その他	15,273	16,158	15,753	15,371	18,823
合計	64,103	67,416	67,669	68,816	68,887
(単独) 合計	33,089	33,614	34,139	33,031	32,494

5. 海外地域別売上高

(単位:億円)

年度	'07年度	'08年度	'09年度	'10年度	'11年度
(連結) 北米	4,358 (13.6%)	4,140 (12.3%)	3,601 (12.2%)	3,474 (12.0%)	2,960 (10.5%)
中南米	2,229 (6.9%)	2,261 (6.7%)	1,847 (6.3%)	2,008 (6.9%)	1,421 (5.0%)
アジア	4,522 (14.1%)	4,391 (13.0%)	3,907 (13.3%)	3,737 (12.9%)	3,818 (13.5%)
中東	1,688 (5.3%)	2,300 (6.8%)	1,707 (5.8%)	1,026 (3.5%)	687 (2.4%)
欧州	2,588 (8.1%)	2,962 (8.8%)	2,233 (7.6%)	2,170 (7.5%)	2,257 (8.0%)
アフリカ	90 (0.3%)	215 (0.6%)	1,387 (4.7%)	1,692 (5.8%)	516 (1.8%)
大洋州	134 (0.4%)	250 (0.7%)	101 (0.4%)	121 (0.4%)	148 (0.5%)
合計	15,611 (48.7%)	16,522 (48.9%)	14,786 (50.3%)	14,231 (49.0%)	11,810 (41.9%)

6. 所在地別セグメント情報

(単位:億円)

		'07年度	'08年度	'09年度	'10年度	'11年度
日本	売上高	29,169	31,206	27,665	26,521	26,217
	営業損益	1,215	912	688	965	1,052
北米	売上高	2,978	2,973	2,254	2,269	1,686
	営業損益	82	66	△ 31	11	7
アジア	売上高	1,057	1,203	936	1,232	1,484
	営業損益	13	24	9	18	56
欧州	売上高	1,661	1,669	1,084	1,158	1,309
	営業損益	44	28	△ 53	△ 14	△ 15
その他	売上高	522	391	288	276	200
	営業損益	3	27	42	31	18
消去または共通	売上高	△ 3,358	△ 3,687	△ 2,820	△ 2,421	△ 2,688
	営業損益	-	-	-	-	-
合計	売上高	32,030	33,756	29,408	29,037	28,209
	営業損益	1,360	1,058	656	1,012	1,119



この星に、たしかな未来を